入札仕様書

(学務サーバ (School Leader) 連携 (ポートフォリオ等取込み) 開発 一式)

学校法人昌平黌(東日本国際大学)

1 仕様書概要説明

1.1 今回の調達の背景及び目的

学校法人昌平黌(東日本国際大学)では、教務システム(サーブネット社製 School Leader、カスタマイズ済み)に統合された学習ポートフォリオシステム 等にも学生の学修成果物が収録されているが、現在の状態では分析に利用する ことができないため、そのエクスポートの仕組みと、その他 5 クエリ程度の書き出し機能を実装することで、School Leader に収録されたデータを利用可能な かたちとする。

2 調達物品と各物品が備えるべき技術的要件

以下はすべて必須の最低条件とする。

2.1 ポートフォリオデータのエクスポート機能

本学に導入済みの School Leader に蓄積されているポートフォリオのデータを 指定した形式でエクスポートできる機能を実装する。なおポートフォリオの機 能は School Leader をカスタマイズして追加された機能であり、標準で有してい る機能ではないため、現在の状態を適切に理解し、機能追加をする必要があ る。

2.2 クエリ選択機能の作成

以上に加え、学修成果物として教務システムに組み込まれているデータを書きだすことが可能なクエリ機能を本学が導入済みの School Leader に 5 つ程度 実装する。どのデータを書きだすか等については開発中に詳細を決定するものとする。

3 保守体制等

- 3.1 以上調達品の開発、修正、その他のアフターサービス及びメンテナンスについて、調達要件にも示した通り、速やかに対応できる体制を有していること。保守体制については入札書に記すこと。
- 3.2 本調達品の使用方法及び日常保守について、日時や場所について協議の上、利 用者に十分な案内と教育を行うこと。
- 3.3 適切な取り扱い説明書を作成し、提供すること。

4 その他

- 4.1 School Leader での開発経験について、入札書に記すこと。
- 4.2 入札者が、本開発に必要な能力を有しているかの判定は、本学の技術審査に関係する教職員が提出書類の内容を審査して行う。
- 4.3 入札者が、これらの開発能力を満たしていないと本学が判定した場合は、落札 決定の対象から除外する。
- 4.4 本仕様及び入札時の質疑応答に定めのない事項については、本学教職員と協議し、その指示に従うこと。
- 4.5 納入時期等について変更が生じそうな場合はあらかじめ本学教職員と協議し、 その指示に従うこと。
- 4.6 なお、次年度以降の保守費用については、入札金額として提示された総価の 10 パーセントを超える契約を締結することができないので、その点に留意して入札金額を決定すること。